



～渡良瀬遊水地～ 自然紹介



2026.10.29

10月後半。遊水地では、オギの穂が風に揺られ、白く光り輝いています。草花は終盤を迎え、実や種の目立つ時期になりました。今月は『秋の実り特集』と題して、果実や種などに注目してみました。草花の果実や種は多種多様。色や形には必ず子孫を残す戦略的理由があります。この種はなぜこんな形状なのか、どうしてなのかを一緒に考えてみませんか。谷中湖周辺の水辺には続々と冬鳥も渡ってきていますので、短い秋ですが、穏やかな日を狙って散策へお出かけ下さい。



ヨシ原浄化施設でよく見られます！

ゴキヅル(合器蔓)

ゴキヅルの果実は、成熟すると中央の切れ目から横に割れ、上半部が蓋のように外れます。この姿が「蓋付きの碗」や「合器」に似ていることから、この名称が付けられました。ゴキヅルは水辺や湿地に生息する植物。2個ずつ収納されている平たい種は、水に浮き漂いながら新天地へ旅立つのです。

秋の実り 特集

アケビ



スズメウリ



アオツツラフジ



カラスウリ

ツルウメモドキ



乾燥すると黄色い殻が割れ、赤い実がはっきり見えてくるよ。



ノイバラ



赤い実は鳥に食べてもらうためだと考えられています。

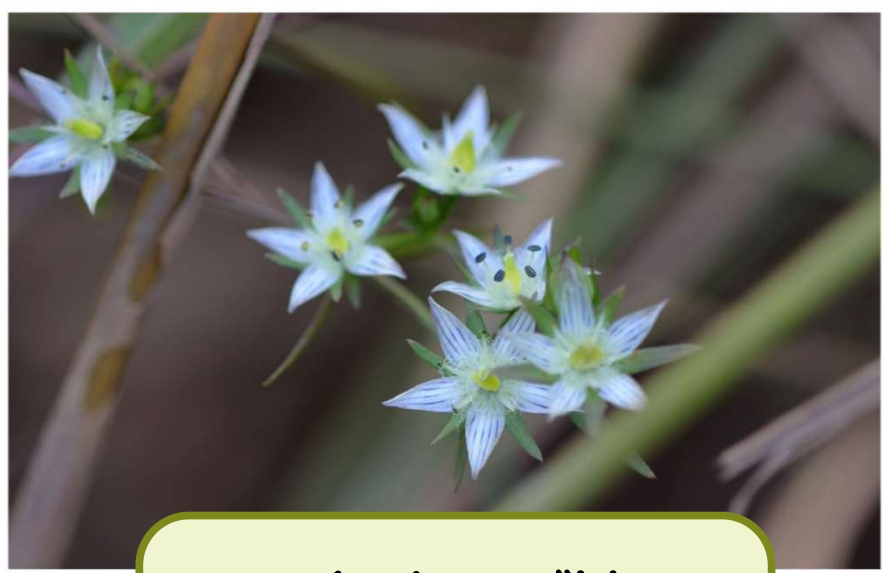


～番外編～

冬鳥



ハジロカイツブリ



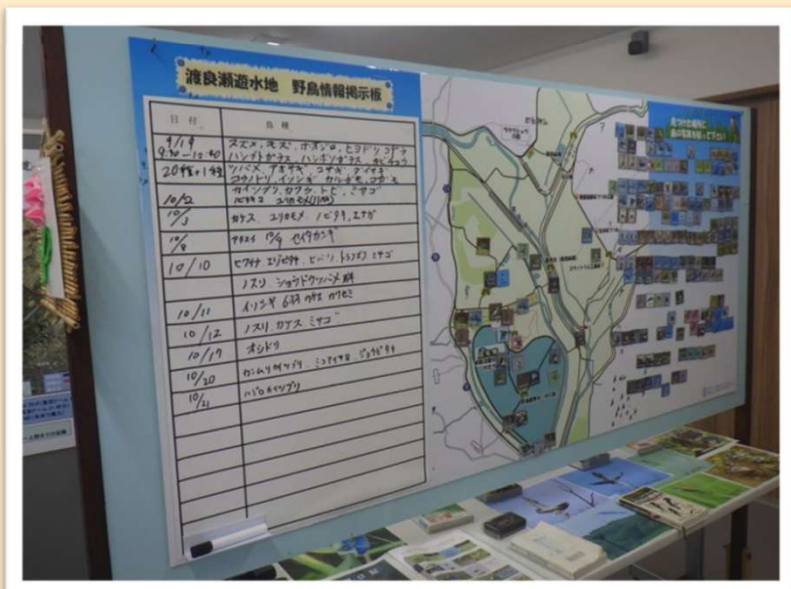
イヌセンブリ

《『体験活動センターわたらせ』からご協力のお願い》

自然情報の収集に

あなたも参加しませんか？

谷中湖のほとりにある『体験活動センターわたらせ』では、渡良瀬遊水地の自然情報を発信しています！ただ、私達だけでは限界があります。より多くの方の自然情報があると、



↑ここに書きこんでね！

充実した活動センターとなり、遊水地に来た際にどんな自然がどこで見られるかをすぐに確認できます。相互利用の観点から、あなたの見た自然を書き込んでみませんか？目撃情報ボードとしては『野鳥』と『植物』があります。動く生き物たち、特に野鳥は一期一会だったりしますよね。あなたの情報が必要としている人の助けになるかも。どなたでも書き込みOK！ご協力お願い致します。